

様式4

プロポーザル方式における特定結果書

- 1 業務名 令和7年度那覇港湾・空港整備事務所管内技術課題検討業務
- 2 所属事務所 沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所
- 3 方式 簡易公募型に準じたプロポーザル方式
- 4 技術提案書の提出要請日または選定通知書 令和7年2月21日（金）
- 5 公示日 令和7年1月31日（金）
- 6 特定通知日 令和7年4月2日（水）

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
(一財)沿岸技術研究センター	○	

- (備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
- 2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、特定されなかった場合には「×」と記載すること。
- 3 標準プロポーザルの場合は「3 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する。

様式8-1

プロポーザル評価表その1

1. 業務名 令和7年度那覇港湾・空港整備事務所管内技術課題検討業務
2. 所属事務所 沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所
3. 方式 簡易公募型に準じたプロポーザル方式
4. 技術提案書の提出要請日または選定通知日 令和7年2月21日（金）
5. 特定通知日 令和7年4月2日（水）

	評価項目	評価の着目点		評価のウェイト	1	
					(一財)沿岸技術研究センター	
					評価	点数
◎	予定技術者の経験及び能力	管理技術者	技術者資格、その専門分野の内容	2	①	2.0000
◎			同種又は類似業務の実績の内容	2	①	2.0000
○			当該事務所・周辺での業務実績	2	①	2.0000
◎			過去3年度間の業務平均成績	6	②	4.8000
◎			過去3年度間の技術者表彰等の実績	3	①	3.0000
◎	実施方針 実施フロー 工程表 その他	業務理解度	目的、条件、内容の理解度	5		3.3333
◎		実施手順	実施手順の妥当性	2.5		1.6666
◎		工程表	業務量把握の妥当性	2.5		1.8333
◎		その他	有益な代替案、重要事項の指摘	5		3.6666
小 計				30		24.2998

様式8-2

プロポーザル評価表その2

1. 業務名 令和7年度那覇港湾・空港整備事務所管内技術課題検討業務
2. 所属事務所 沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所
3. 方式 簡易公募型に準じたプロポーザル方式
4. 技術提案書の提出要請日または選定通知日 令和7年2月21日(金)
5. 特定通知日 令和7年4月2日(水)

	評価項目		評価の着目点		評価の ウェイト	1	
						(一財)沿岸技術研究センター	
						評価	点数
○		全体	的確性	評価テーマ間の整合性			
◎	評価 テーマ に対する 技術 提案	評価 テー マ ー 1	的確性	与条件等の整合	15	A	12.0000
◎				キーワードの網羅			
○				事業重要度の考慮			
○				事業難易度の考慮			
◎			実現性	説得力	15	A'	9.0000
◎				提案内容の裏付け			
○				利用予定資料の適切性			
○				事業費の妥当性			
○			独創性	前例のない提案			
○				高度の検討・解析手法			
○				既存分野の統合化提案			
○				新工法採用の提案			
		小 計			30		21.0000
		合 計			30		21.0000
◎	参考見積 提案内容と見積り内容の整合性					○	

技 術 評 価 審 査 表

[illegible]